

会員企業 ロゴマークギャラリー

ダイハツインフィニアース 株式会社

シンボルマークや社名の書体(これらを総称してロゴマーク)には、会社のビジョンや経営理念などさまざまな想いが詰まっています。そうした各社各様のロゴマークをご紹介します。



企業理念

私たちちは、たくましい創造性とすぐれた技術を磨きあげ、社会を豊かにする価値を提供し、人々との共生を願い、限りなく前進します。

Q1. 事業内容をご紹介ください

当社は、社会インフラを支える内燃機関の専業メーカーとして、船用部門では推進用および発電用ディーゼルエンジン、陸用部門では、非常用発電やポンプ用のディーゼルエンジン、ガスタービン・ガスエンジン、常用発電システム、その他産業機器部門ではアルミホイールやオイルミスト警報装置などの製造・販売を行っています。近年では LNG 燃料と重油のデュアルフューエル (DF) 機関の開発・販売にも注力し、数多くの実績を積み重ねてきました。現在は、メタノール燃料、アンモニア燃料、水素燃料といった次世代燃料への対応に向けた研究・開発も進めています。

Q2. ロゴマークに込めた想いをお聞かせください

2025年5月、社名を「ダイハツインフィニアース」に変更しました。「インフィニアース」は「Infinity(無限)」と「Earth(地球)」を融合した造語です。刷新したロゴは創業時の「E」をモチーフに、歴史とDNAを継承しつつ高い技術力と誠実な姿勢を表現。斜めのエッジは社会を豊かにする推進力を象徴し、中央の「E」は地球環境の持続可能性と事業価値向上の両立を示します。「i」は社員一人ひとりの主体性と変革への意志を表しています。



デュアルフューエル (DF) 機関

Q3. 貴社の強み、アピールポイントをお聞かせください

当社は1907年の創業以来、船舶用・陸上用エンジンの研究開発から製造・販売、メンテナンスまでを一貫して手掛けてきました。船用分野では海運業界を支え、陸用分野では発電設備や非常用電源で社会の安心に貢献。さらにはエンジン提供にとどまらず、エネルギー供給・運用支援やメンテナンスを含む統合的パワーソリューションを目指しています。2026年には、姫路工場において次世代燃料機関に対応した設備の増築が完了し、生産を開始する予定です。

会社概要

ダイハツインフィニアース 株式会社

本社：大阪市北区大淀中1-1-30
梅田スカイビルタワーウエスト17-18階
創業：1907(明治40)年3月
資本金：24億3,430万円
従業員数：942名(2025年9月末現在)



企業サイトにリンクします



姫路工場 増築建屋(兵庫県姫路市広畠区)